科目シラバス　　2025　年度

■科目基本情報

科目名	C＃Ⅰ	科目コード	9950		
授業時間/週	4 時間/週	年次	2年	学期	前期
必修/選択区分	選択必修	授業形態	演習		
担当教員	山口　あかね				
教員の実務経験	無	実務経験職種			
企業等連携授業	該当しない	職業実践専門課程の企業等連携科目			
連携企業等					

■科目詳細情報

授業概要	VisualStudioによるC#の開発を学習する。オブジェクト指向型言語の開発とイベントドリブン型のプログラミングを体験する。簡単なプログラムから応用プログラム作成までを実習メインで修得していく。	
到達目標	VisualStudioを利用してのプログラミングの開発方法を学ぶ。プロジェクトの作成や、C＃の制御文、演算子、基本コントロールの使用方法を学習し、簡単な機能のプログラム作品を作成できるようになる。	
授業方法	VisualStudioの使用方法の説明、文法説明、課題解説の講義と課題作成の演習。	
実務家教員による実践的教育の内容		
成績評価方法	筆記試験 定期試験 0%　筆記試験 小テスト 10%　実技試験 60%　課題評価 25%　平常評価 5%　合計 100% 約30問の課題提出。試験は文法筆記試験30分、実技試験60分の試験を2回実施。平常評価は学習意欲と課題提出状況とする。	
授業外における学修	特になし	
教科書・教材	神戸電子オリジナルプログラミングⅢ教科書 確かな力が身につく C#「超」入門 第3版　SBクリエイティブ：ISBN13:978-4815623173	
参考文献・資料	特になし	
履修上の留意点	課題と実習試験での評価になるので多数の課題作成ができることが必要。	
授業計画	第 1 週	VisualStudioの操作、C#のプロジェクト作成方法 VisualStudioをアプリケーション開発方法の説明
	第 2 週	文字列表示と四則演算 C#のWindouwsアプリケーションの作成方法を学習する
	第 3 週	制御文(分岐)　if文 if文を使っての2分岐の構造を持つアプリケーション開発の学習
	第 4 週	制御文(多分岐)　switch文 switch文を使っての多分岐の構造を持つアプリケーション開発の学習
	第 5 週	画像表示・実習＆文法小テスト① 分岐や多分岐と組み合わせて画像表示をさせるプログラムの作成方法を学習
	第 6 週	分岐を使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成
	第 7 週	制御文(繰り返し1)for文 for文を使っての繰り返し構造プログラムの学習
	第 8 週	制御文(繰り返し2)while文、do～while文 while文、do～while文を使っての繰り返し構造プログラムの学習
	第 9 週	制御文(繰り返し2)while文、do～while文 while文、do～while文を使っての繰り返し構造プログラムの学習
	第 10 週	while文、do～while文を使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成
	第 11 週	配列処理・実習＆文法小テスト② 配列の宣言や、使用方法を学び、配列を使うプログラム作成方法を学習する
	第 12 週	配列処理を使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成
	第 13 週	リストボックス、チェックボックスの使用方法 リストボックス、チェックボックス、ラジオボタンを使ったプログラムの学習
	第 14 週	リストボックス、チェックボックスを使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成
	第 15 週	コンボボックスとラジオボタン、グループボックスの使用方法 コンボボックス、ラジオボタン、グループボックスを使ったプログラムの学習
	第 16 週	コンボボックス、ラジオボタン、グループボックスを使ったプログラムの課題 課題作成の解説と実習での作成
	第 17 週	個人課題作成に向けての占いのプログラムなどの作成の説明 個人作品の作り方やヒントを解説